

まだ間に合う！今こそ取り組もう！

# IoT導入を通じた 業務改善・生産性の向上

～「岐阜IoT活性化事業」の創設を通じた岐阜圏域の活性化～



現在、岐阜市の有効求人倍率は、2倍を超えており国内でも産業界の人手が不足している地域となっています。

このような中、IoTの活用は、生産性の向上と省人化につながるため、人手不足問題の解決策のひとつにあげられています。

しかし、「IoTは難しくて分からない」「わが社のIoT化は不可能だ」とお考えの経営者の方もいらっしゃるのではないのでしょうか？

そこで、当所では昨年末に十六総合研究所とともに、IoTに関して、セミナーを開催いたしました。このセミナーは、はじめてIoTという言葉聞いた人でも理解できるよう、事例をとりあげ分かりやすく実施しました。

今回は、そのセミナーの内容を簡単に紹介しこれからのIoTについて考えます。

※IoT：Internet of Things モノのインターネット



講演会の様子(講師：西野嘉之氏)

## イメージが湧きにくい IoT化

現在、国をあげての働き方改革が進められ、全国的に生産性の向上を目的とした様々な取組がなされています。また、岐阜県内においても、岐阜県IoTコンソーシアムが昨年6月に設立され、ソフトピアジャパン等による下支えを通じて、業界内のIoT化を強力に推進していくこととされています。

しかし、製造業を中心としてIoT導入の「見える化」が比較的容易な業態がある一方で、福祉やその他サービス業など製造業以外の業態では、イメージを掴みにくいとも言われています。

## IoTが生み出す 新しい世界のはじまり

経営者が「IoTは難しくて分からない」「うちの会社導入しても意味はない」「今さらIoTのことを誰かに聞くことは恥ずかしい」と思っているのは、何も進みません。経営者自らがIoTにかかる知識を様々な場面で吸収する気概を持って臨むとともに、IoT導入の有用性・有効性を理解し、企業内での議論を通じて、現場で何が必要なのかを自発的・自律的に考えることができる会社を作り上げていくことが重要となります。

今回の「無人店舗・無人決済」、「スマホでのIoT室温管理」、「老舗旅館のIoT」、「スマート宅配ボックス」、「タクシー配車サービス」、「スマホを利用した食事の出前サービス」、「自立していくロボット」など具体的な事例に即して、企業として世界が近未来に向けてどのように変化していくのかを紹介しました。

「未来の自動運転」について例を挙げますと、自動車・道路については、社会通念上「進む側」と「止まる側」があり、赤信号・青信号が存在します。しかし、未来の自動車・道路については、その概念がなくなるかもしれないということです。例えば、人間の体を考えた場合に、血液は血管が合流する時に片側が堰き止められ交互に流れるようなことはなく、自然に合流し体全体をスムーズに流れていきます。これは血管全体と血管の局所部分の血流を総合的に脳がコントロールしているためです。血管全体が道路、血流が車の量と考えるとこの仕組みを自動車・道路に適用すれば、信号機が不要な世界が見えてくるかもしれません。

IoTを導入することが目的で



自動運転の世界(ワニス・カバジ動画より引用)

は、なく、何をやるべきなのかを見出すことが重要なポイントであり、それを見出すためにどのようなデータが必要になるのかをまず考えることが大切です。

IoT導入にかかる問題意識の持ち方次第で、次なる手立てが見つけられ新たな展開が見えてくるかもしれません。

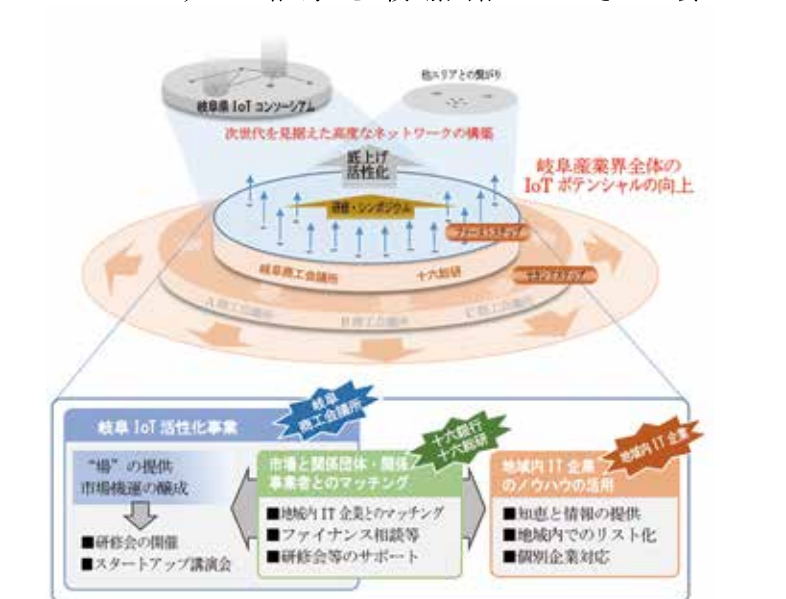
## プラットフォームの構築

今回の十六総合研究所との共同セミナーは、昨年12月に行われた「岐阜IoT活性化事業」の協定により実現しました。業種・業態にかかわらず、岐阜産業界全体のIoTポテンシャルを



昨年12月7日、「岐阜IoT活性化事業」創設、「長良川温泉運営戦略協議会」設立にかかる記者発表(左から当所山田専務理事、岐阜長良川温泉旅館協同組合伊藤理事長、十六総合研究所三浦社長)

さらに向上させることを目的としており、IoT化にかかる研修会の開催や関連企業のマッチング等行っています。また、事業の一環として、長良川温泉旅館協同組合を中心に、旅行者の集客に向けた検討プラットフォームを組み、中長期的な視野に立ったブランド戦略を検討していきます。



岐阜IoT活性化事業のスキーム図

## まとめ

当所と十六総合研究所が開設した「岐阜IoT活性化事業」では、今後も引き続きセミナーを開催し、IoTとIoTの先進事例を紹介いたしますので、是非ともご参加ください。

1社でも多くの企業が、IoTへの理解を一步一步高めていくこと、企業相互の有機的なネットワークとなるよう進めて行きます。